

スポーツ施設の整備促進について

【担当省庁】 文部科学省、国土交通省

2020 年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、スポーツ庁の設置など国のスポーツ振興体制を強化していただくとともに、京都府のスポーツ施設の充実とスポーツ振興を図るため、以下の措置を講じていただきたい。

京都スタジアム整備事業の「スポーツ振興くじ助成事業」への採択

- ◆ 京都府では、京都中部の亀岡市において、青少年の夢とあこがれの舞台となるような専用球技場である「**京都スタジアム（仮称）**」の整備を進めているため、「**スポーツ振興くじ助成事業（大規模スポーツ施設整備助成）**」に採択していただきたい。

スポーツ施設整備を促進する交付金の充実

- ◆ 東京オリンピック・パラリンピックの成功には、日本全体でスポーツの機運を高めることが必要であり、京都府では府立運動公園において、次代を担うジュニアアスリートの育成拠点整備等を行っているため、「**防災・安全交付金**」、「**学校施設環境改善交付金（社会体育施設）**」などスポーツ施設整備にかかる予算額を確保していただきたい。

また、「学校施設環境改善交付金（社会体育施設）」にはテニスコートや野球場が対象外であったり、交付算定基礎となる施設単価が低いという課題があり、ニーズに応じたスポーツ施設整備のため、これらを見直していただきたい。

- ◆ 更に、東京オリンピック・パラリンピックの成功に向けては、開催地以外の地域もスポーツを通じて盛り上がるのが大切であることから、ハード・ソフト両面にわたる取組に対する新たな交付金制度を創設していただきたい。

<主要な構想>

○京都府立丹波自然運動公園：「京都トレーニングセンター構想」

ジュニアアスリート（中高生）の育成拠点施設の整備

（府内産木材によるトレーニングセンター及び宿泊棟（合築）新築など）

○京都府立山城総合運動公園：「京都スポーツヒル構想」

府民の多様なニーズに応じたスポーツ活動拠点整備
(グラウンドの人工芝生化、クラブハウスなど)

○京都府立木津川運動公園：「幅広く府民が気軽にスポーツを楽しめる公園」

山砂利採取跡地の自然再生と様々なスポーツ・レクリエーションが展開できる公園
の整備

東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた練習会場等の誘致

- ◆ 2020 年の東京オリンピック・パラリンピック開催に当たり、数多くの国際的・全国的なスポーツ大会を開催し、文化面においても豊富な人材と交流基盤を有する**京都を練習会場や合宿地**に選んでいただきたい。

※ 京都の特性

- 日本の歴史や文化に触れることができる絶好の場所
- 現在、様々なスポーツ施設の整備を積極的に推進（京都府立体育館、運動公園、専用球技場など）
- 京都府立体育館においては、バレーボールやテニスの国際大会を開催しており、海外選手団の受入実績がある
- 全国都道府県対抗女子駅伝や全国高等学校駅伝競走などの全国規模の大会を開催している。

<現状・課題等>

◎ 京都スタジアム（仮称）の整備

目的 国際的、全国的な試合に対応でき、多種目にも対応できるスタジアムを整備

- スポーツを通じた青少年の健全育成（青少年の夢とあこがれになる施設）
- 人が集い、地域振興に貢献する施設
- 防災機能など複合的な機能も想定

整備場所 亀岡市

整備概要

- 規模・用途：25,000 人（J1 レベル）全席屋根付き
サッカー、ラグビー、アメフトの専用球技場
- 整備スケジュール：基本・実施設計、工事 平成 26～29 年度 予定
(予算概算 設計 約 3 億円、工事 約 130 億円)
- 京都サンガがホームスタジアムとする予定
- スタジアム本体やその周囲に府域全域から集客できるにぎわい施設を整備

◎ 京 都 府 立 運 動 公 園 の 整 備

■ 京 都 府 立 丹 波 自 然 運 動 公 園 「京 都 ト レ ー ニ ン グ セ ン タ ー 構 想」

丹波自然運動公園内の恵まれた自然環境を生かし、中学・高校生を中心としたジュニア競技者の育成拠点として、トレーニング機能を付加する施設を宿泊棟と合築で（木造、一部RC造）再整備。整備に当たっては府内産木材を利用

<主な再整備施設と事業費、事業メニュー>

(単位:百万円)

	整備施設	事業費	事業メニュー(交付金等)
実施・着手 済み (24~26)	・テニスコート(4面) 夜間照明	72	防災・安全交付金
	・補助競技場夜間照明		
整備予定 (27~)	トレーニングセンター及び 宿泊棟(合築)	2,330 (27) 1,281	学校施設環境改善交付金 森林・林業再生基盤づくり交付金 グリーンニューディール基金
	陸上競技場第2種化整備	160	防災・安全交付金
	テニスコート屋根付観客席	290	
	グラウンド人工芝生化	117	スポーツ振興くじ助成事業
	多目的広場整備	6	防災・安全交付金
計		2,975 (27~ 1,854)	

■ 京 都 府 立 山 城 総 合 運 動 公 園 「京 都 ス ポ ー ツ ヒ ル 構 想」

広大な園地や都市近郊に立地していることから、府民のスポーツ活動拠点として、新たなニーズに応える施設の再整備

<主な再整備施設と事業費、事業メニュー>

(単位:百万円)

	整備施設	事業費	事業メニュー(交付金等)
実施・着手 済み (24~26)	遠的弓道場	58	森林整備加速化・林業再生基金事業 防災・安全交付金
	陸上競技場スタンド屋根新築	316	防災・安全交付金
	クラブハウス(テニス・野球共用) 増改築	69	元気づくり交付金
	テニスコート屋根新築	236	
	陸上競技場夜間照明設備	91	スポーツ振興くじ助成事業
整備予定 (27~)	クラブハウス(第2陸上競技場・球 技場共用)新築	178	防災・安全交付金
	グラウンド人工芝生化	191	スポーツ振興くじ助成事業
計		1,139 (27~ 369)	

■京都府立木津川運動公園

山砂利採取跡地の自然再生と緑豊かな公園と府民参画により府民が育てる公園を基本方針とし、子どもからお年寄りまで幅広い府民が気軽にスポーツを楽しめる公園を目指し、平成 26 年 3 月に部分開園

引き続き未供用部分において、様々なスポーツ・レクリエーションが展開できる広場等の整備を進めていく。

<北区域の主な整備予定施設>

- ・スポーツ広場
- ・ふれあい広場 ほか

平成 26 年度～

事業見込 約 61 億円

※平成 27 年度必要見込額

20 百万円（国庫 10 百万円）

■広域防災拠点としての運動公園

丹波自然運動公園及び山城総合運動公園については、広域防災拠点に位置づけ、警察や消防、自衛隊の救助部隊の集結場所、救援物資の集積配送場所として活用することとしている。

また、木津川運動公園についても、供用開始後は同様の活用をすることとしている。

◎ 京都を開催地とする主な国際・全国等スポーツ大会

(国際大会)

- ・国際親善プレ大会「第 14 回 2014 歴史街道丹後 100kmウルトラマラソン」
- ・UCI（国際自転車連盟）公認ツアーオブジャパン（平 27 ～）
(開催に向け調整中)
- ・ワールドグランドチャンピオンズカップ 2013（男子バレーボール）
- ・FIVBワールドリーグ 2014 インターコンチネンタルラウンド（男子バレーボール）
- ・GSユアサ女子オープンテニス、島津全日本室内テニス選手権大会（共に毎年）

(全国大会)

- ・全国都道府県対抗女子駅伝、全国高等学校駅伝競走、全国車いす駅伝競走
- ・関西学生対校駅伝競走大会（丹後大学駅伝）、TANTANロングライド
(いずれも毎年)

【京都府の担当部局】

文化環境部 スポーツ振興課 075-414-4252
建設交通部 都市計画課 075-414-5272